

別記第5号様式(第8条関係)

平成29年度政務活動費収支報告書

平成30年4月2日

北広島市議会議長 佐藤 敏 男 様

会 派 名 公明党

代表者名 木村 真千子



北広島市議会政務活動費の交付に関する条例第7条の規定に基づき、下記のとおり平成29年度の政務活動費に係る収入及び支出について報告します。

記

1 収 入 政務活動費 468,000 円

2 支 出

使 途 基 準 項 目	金 額(円)	内 容
研 究 研 修 費	109,828	自治体向ICT推進セミナー(愛知県) 地方議員研修会セミナー(福岡県) 「子どもの貧困格差問題」セミナー(東京都)
調 査 旅 費	54,693	行政視察(東京都、苫小牧市)
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	13,500	日本教育新聞
広 報 費	259,466	広報紙印刷、ポスティング
広 聴 費	3,570	学童クラブ連絡協議会意見交換会 北広島市獣医師会意見交換会
要 請 及 び 陳 情 活 動 費		
合 計	441,057	

3 残 額 26,943 円

注1 内容欄は、主たる内訳を記載すること。

2 支出の使途基準項目別、支払先別の調書を添付すること。

3 政務活動費を充てた経費に係る領収書(領収書を徴することが困難な場合は、経理責任者の支払証明書)の写しを添付すること。

会派公明党 視察研修報告書

期間	平成 29 年 5 月 3 日 ~ 平成 29 年 5 月 4 日 まで
----	--------------------------------------

調査地選定理由
① 渋谷区児童青少年センターフレンズ本町 【選定理由】小学生から高校生までの居場所づくりの先進地の、渋谷区の代表的な施設を視察し、今後の中高生の居場所づくりの質問に役立てるため
② 品川区ゆたか児童センター 【選定理由】乳幼児から高校生までの居場所づくりの先進地の、品川区の代表的な施設を視察し、今後の中高生の居場所づくりの質問に役立てるため

<行程表>

年 月 日	行 程
5 月 3 日	6:15 JR北広島 7時30分 新千歳空港 9:10 羽田空港 14時30 渋谷区児童青少年センターフレンズ本町 視察内容 「東京都の青少年の居場所の先進地視察」 18:00 東横イン八王子駅北口
5 月 4 日	10:00 JR八王子駅 13:30品川区ゆたか児童センター 視察内容「乳幼児から高校生まで青少年施設運営について」 17:00 羽田空港 20:00 JR北広島駅

<視察者>

藤田 豊 議員

旅費

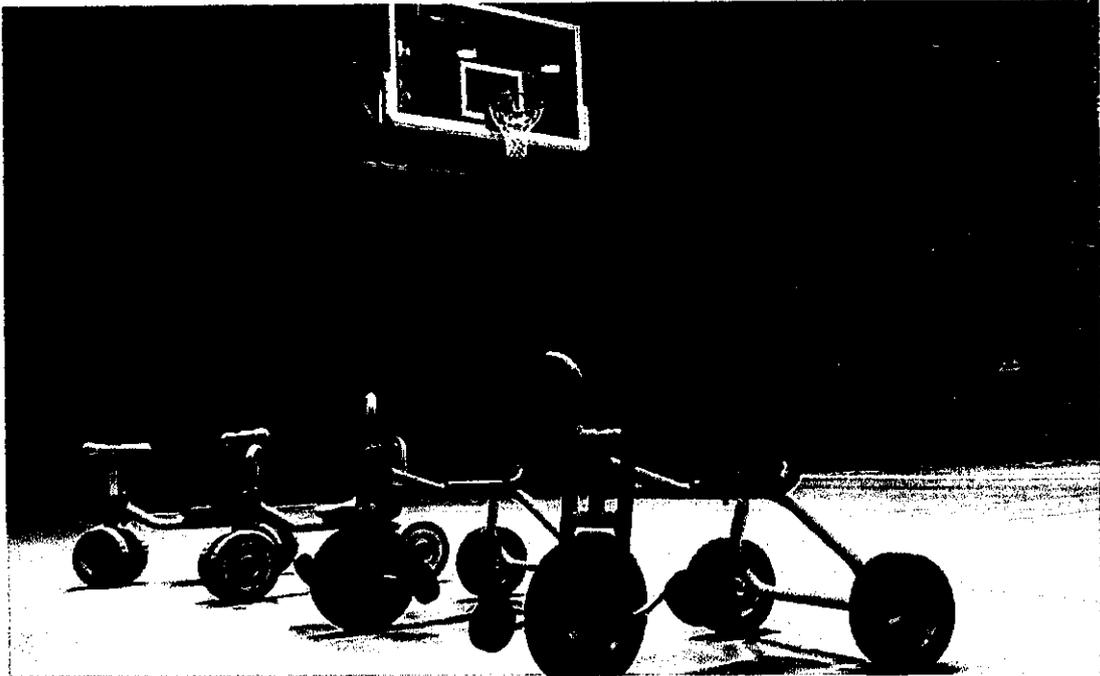
航空券 46,080-

ホテル 7,344-

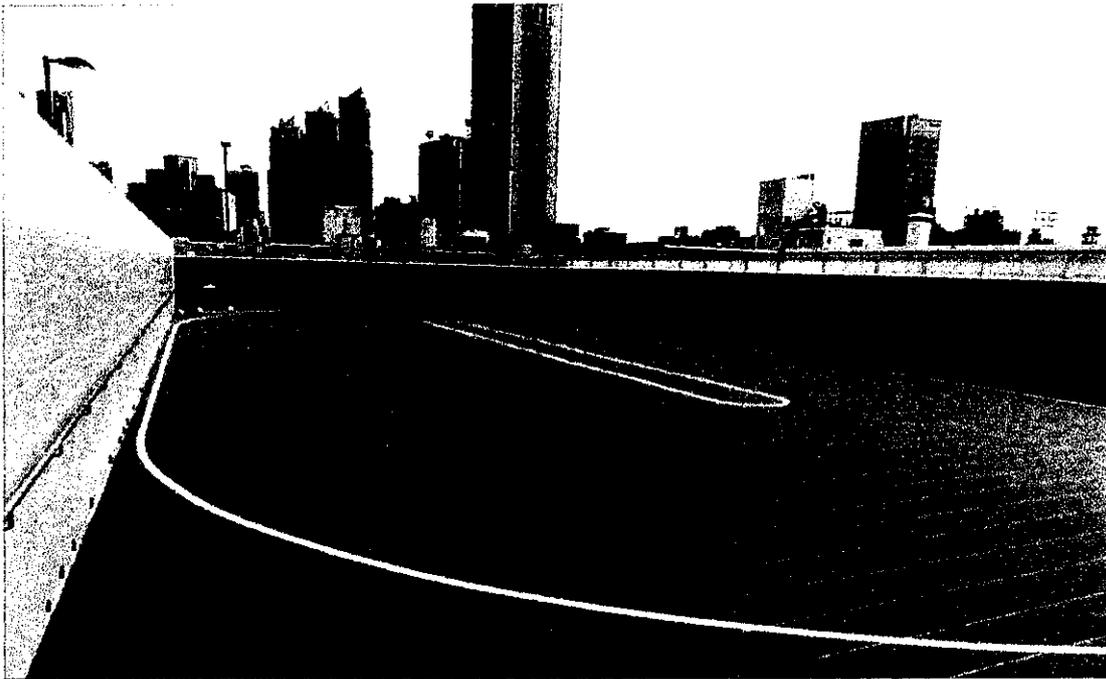
53,424-

渋谷区児童青少年センターフレンズ	報告者	藤田 豊
視察対応者 施設委託会社の菊川館長		
Q、委託されている施設の年間の予算は		
A、約126、200、000円		
Q、施設においての新しい機器の購入、備品の修理は年間予算の中で対応するの		
か、区の担当課にお願いするのか		
A、区の担当課にお願いしている、修繕費用もあまりない状態である		
Q、中学生や、高校生から児童センターの企画、機器の購入に対してニーズの把握は		
A、子供たちが、遠慮なく希望を言ってきます。		
Q、中学生や、高校生が児童センターの運営やイベントにかかわるケースはありますか		
A、児童館のお祭りで運営や手伝いでかかわりがありました。		
Q、施設における中学生、高校生の利用状況はどのようになっていますか		
A、利用人数の割合でいえば、小学生が48%、中学生が20%、高校生が23%。		
Q、この施設で、中学生、高校生に人気の施設は		
A、バスケットボール、卓球ができるアリーナが一番人気です。中学生には、ローラースケート場が人気です。		
Q、中学生、高校生に対して、この施設のPRはどのようにしていますか。		
A、高校生に対しては、自分たちの活動ができる核部屋あることをPRしています。		
Q、今後の課題は何ですか。		
A、今来ている小学生が、高校生になっても来てくれる、気安い施設でいられるかということと、貸し部屋の稼働率のアップ。		
<p>この施設の印象は、アリーナ、クライミングウォール、ダンススタジオ、音楽スタジオ、小中高サロン、ローラースケート場など施設が充実していることが、渋谷区がいかに青少年の育成に力を入れているかがわかります。運営も市の直営ではなく、運営のノウハウを持った委託会社に任せているところが、子供たちのニーズを的確につかんでいるのかなと、実感しました。北広島市でもこのような施設を作るときは、子供たちの意見を取り入れて計画を策定するべきと思いました。</p>		

渋谷区児童青少年センターフレンズ本町 視察写真（アリーナ）

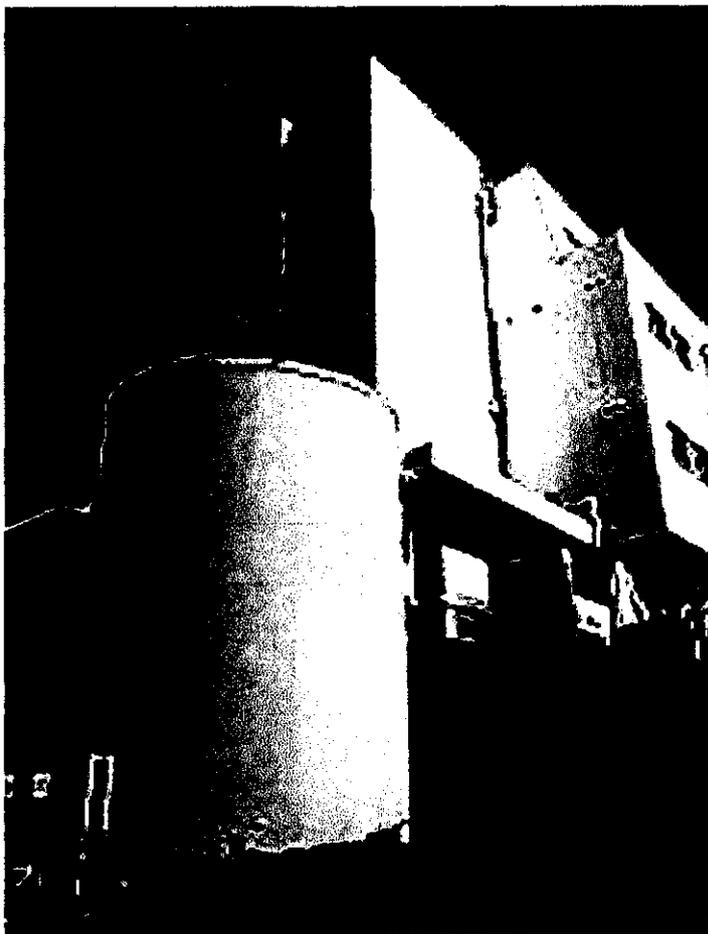


渋谷区児童青少年センターフレンズ本町視察写真（ローラースケート場）



品川区ゆたか児童センター	報告者	藤田 豊
視察対応者 委託会社のゆたか児童センター上地館長		
Q、委託されている施設の年間の予算は		
A、区内に12館ある中、私の法人で4館委託を受けています。		
Q、施設においての新しい機器の購入、備品の修理は年間予算の中で対応するのか、区の担当課にお願いするのか		
A、区の担当課にお願いしている。		
Q、中学生や、高校生から児童センターの企画、機器の購入に対してニーズの把握は		
A、子供たちが、遠慮なく希望を言ってきます。		
Q、中学生や、高校生が児童センターの運営やイベントにかかわるケースはありますか		
A、児童館のお祭りの時、6館合同で開催し、運営も手伝ってもらいました。		
Q、施設における中学生、高校生の利用状況はどのようになっていますか		
A、利用人数の割合でいえば、小学生が48%、中学生が20%、高校生が23%。		
Q、この施設で、中学生、高校生に人気の施設は		
A、卓球、バンドの練習部屋、ゲームのできる部屋が人気です。		
Q、中学生、高校生に対して、この施設のPRはどのようにしていますか。		
A、地元の中学校を通じて、生徒会からイベントのPRを生徒にしています。		
Q、今後の課題は何ですか。		
A、中学生がパワーを発散できる、企画が必要と考えています。		
<p>この施設の印象は、渋谷区の施設と比べると施設自体は狭いのですが、委託会社のスタッフが子供たちとの距離が近く、人間関係が親密であると実感しました。運営も市の直営ではなく、ノウハウを持った委託会社に任せているところが、子供たちのニーズを的確につかんでいるのかなと、実感しました。今後、北広島市で、中高生等の居場所を作るときには、施設整備とともに、児童生徒に寄り添った運営ができる、ノウハウを持った法人等に委託委することが大事と痛感しました。また、小学校、中学校とも連携を密にしおり、今後、中高生の居場所づくりの所管は、教育委員会と保健福祉部の両方にまたがると思うが、小中学校との連携を図ることは、より良い施設運営にもなると思われま。</p>		

品川区ゆたか児童センター（外観）



品川区ゆたか児童センター（バンド演奏の様子）



会派公明党 視察研修報告書

期間	平成 29年8 月1日 ~ 平成29年8月 1日 まで
----	-----------------------------

調査地選定理由

苫小牧市市 調査内容

- ① 議会結婚セレモニー
- ② 議場傍聴者にポイント付与
- ③ 「政務活動費の領収証ネット公開」

【選定理由】各取り組みが、道内で初であり、その先進的な取り組みについて、調査研究し、本市でも導入できるものは、提案していきたいため。

<行程表>

年 月 日	行 程
8月1日	8:30 北広島市役所発 大迫議員の車で3人同乗 高速道路 輪厚スマートインタチェンジから苫小牧東IC下車 10:00 苫小牧市役所 テーマ「 議会結婚セレモニー 議場傍聴者にポイント付与、政務活動費の領収証ネット公 開」 12:00 視察終了し北広島市へ国道36号で北広島市役 所へ

<視察者>

木村議員 藤田議員 大迫議員

苫小牧市議会の視察内容	報告者	藤田 豊
<p>視察対応者 荒物屋議会事務局長</p> <p>1、 議会結婚セレモニー 苫小牧市は、婚姻届の提出とセットで市役所内で「プチ結婚式」を提供開始する事業を始めました。これは、ゼクシィと苫小牧市が共同で行う事業です。式場として、議場を使うことになり、今まで2組の結婚式が行われました。</p> <p>議場の使用に当たっては、議会で検討した結果、月2回を上限として、指定した日程に申し込みを受け付けることにしました。この結婚式の申し込みの条件は、届け出挙式実施日に市役所で婚姻届けを提出することのみで、市内在住者でなくても申し込みます。利用者の費用の負担はありません。</p> <p>苫小牧市の今後の課題としては、利用件数が伸び悩んでいるため、さらなるPRをどうするかが課題です。これが、結婚件数の伸びに繋がったり、人口増加に役立つか等、苫小牧市の取り組みを注視していきたいと思います。</p> <p>2、 議場傍聴者にポイント付与 苫小牧市は、「地方創生地域コミュニティ活性化支援事業」を利用した取り組みとして、議会を傍聴して市民に、苫小牧市限定の地域完結型ポイント制度を活用して、ポイントを付与する取り組みを始めました。この制度スタート後、議会を傍聴すると1回につき50ポイント付与されることから、平成28年6月の定例会の傍聴者数が39人だったのが、平成28年6月の定例会の傍聴者は76人に増えました。北広島市には、現在、地域完結型ポイント制度がないため、同じことはできませんが、議会を傍聴することにより、何らかの特典が付く取り組みは、検討の余地があると思います。例えば、議会を通算5回傍聴した市民に（苫小牧市のトマチョップポイントは1ポイント1円の計算なので、議会傍聴で50ポイントは50円相当になる）、ISHIYAカフェで利用できるコーヒー券を贈呈するとかも検討します。</p> <p>3、 政務活動費の領収証ネット公開 政務活動費に関するホームページの公開 苫小牧市議会は、平成28年8月に起きた、富山市議会政務活動費不正問題に端を発した、地方議会の政務活動費の不正問題があり、市民に対する信頼回復や、市民に関われた市議会を発信するため、代表者会議（平成28年11月24日）において全会派一致で、平成28年度分からの領収証を市のホームページ上での公開を決定しました。公開に当たっては、領収証の個人情報の黒塗りの取り扱いをしないことを決め、市民が見やすい、わかりやすい構成づくりに努めました。北広島市も、議会の情報公開の向上のため、イン</p>		

ターネットでの領収証の全面公開に向けて、取り組んでいきます。

苫小牧市議会 行政視察写真（議場の様子）

